ふう けい き こう
風景紀行
犬山・八曾
自然休養林
75
 愛知森林管理事務所
 (各署の景勝地等を紹介)

森を歩こう

黒平山からの展望

「愛知所」犬山・八曾自然休養林は昭和四十九年三月に設定され、愛知県犬山市の東部、岐阜県境に位置する丘陵性山地で飛騨木曾川国定公園内にあり、面積は

一、二二〇ヘクタールです。都市近郊の自然休養林として、四季を通じ多くの利用者で賑わっています。

日本ラインを望む犬山地区は、起伏に富んだ岩石とマツなどの森林が一体となり、優れた景観を呈しています。また、八曾地区は黒平山からの展望や、八曾滝、五段の滝、乙女滝、巖頭洞など変化に富んだ自然景観を呈しています。

〈黒平山〉

八曾山とも呼ばれ標高三二七メートルで当自然休養林の最高峰、三六〇度の眺望が楽しめ、晴天時は御嶽山、乗鞍、白山等を見ることが出来ます。

〈八曾滝〉

木々の生い茂る渓谷に滝の音が響く、高さ約十八メートルあり、「山伏の滝」と

平成の名水「八曾滝」

も称され、修験者や、秋葉寺(宗岳寺)の修行の場でもあったといわれています。

また、本滝は、平成二十年六月に、環境省の「平成の名水百選」に選ばれ、モミの木駐車場、亀割駐車場から徒歩で約四十〜五十分のところにあります。

〈巖頭洞(がんどがま)〉

巖頭洞歩道沿いの両岸に岩壁がそそり立つ一角に自然にできた洞窟があります。この洞窟は昔の蝸灯(がんとう)のような形をしており、その昔は野盗が住んでいたとか、穴居生活時代の遺跡とも言い伝えられています。

〈八曾木橋〉

モミの木駐車場から徒歩で約三十分、

巖頭洞(洞窟)

五条川に架かる木橋で八曾自然休養林のシンボルとなっています。

平成二十二年七月愛知県犬山市周辺に降った豪雨により元々あった木橋が全壊、平成二十三年三月復元しました。

〈所在地〉

愛知県犬山市

◆アクセス(モミの木駐車場まで)

○鉄道利用

名鉄犬山線犬山駅からバス(明治村行) 終点下車。徒歩又はタクシィで。

○自動車利用

高速道路では、中央道「小牧東IC」から県道四九号線を入鹿池方面、入鹿大橋手前を右折。

復元された八曾木橋